

A close-up photograph of a dense thicket of bright green maple leaves. The leaves are vibrant and have a serrated, palmate shape. The lighting is bright, highlighting the texture and veins of the foliage.

季節の花

ゆきのひかり

はじめに

この本は春先から梅雨の季節あたりまでに
撮り収めた「花の写真集」です。

あまり見かけたことのない花も、よく見かけその名も知られている花も
それぞれに収めています。

私が初めて作品づくりに取り組んだ写真集です。
至らないところばかりかと思いますが、
それぞれのお花の美しさを楽しんでいただければ幸いです。
どうぞ、最後までゆっくり、ご鑑賞ください。

2017年3月

著者 ゆきのひかり



これは「ニワゼキショウ」。
見過ごされがちですが、春に咲く代表的な花なんです。

とても小さなお花ですが、可憐なたずまいですよ。
白いタイプと、紫のタイプがあります。
種子の形も面白いんですよ。



この花は「ヒメオドリコソウ」。

雑草扱いられていますが、そもそも「雑草」という名の花はありません。

ぜひ「野草」もしくは「山野草」と呼んであげてください。

それにしても面白い名前ですよ。

この花の名は「ヒメ」が付きますが、この花のほかに「オドリコソウ」という名の花も存在します。

ヒメオドリコソウも春の代表的な花ですが、花をつけている季節は意外と長く、関東あたりでは2月くらいから6月くらいまで見かけることができます。

一つ一つの花弁を見ると、蘭の花にも似ていますね。



クレソンです。

水セリです。

水辺でとてもきれいな花を咲かせます。

この花も春の訪れを感じさせる花の一つですね。

若い葉や茎の部分は食用になります。



春はお花ばかりではありません。
里山では、このような若竹もグングン成長します。

日を追うごとに背丈が伸びるタケノコたち。
生命力、という言葉が最も似つかわしいのかもしれない。



春といえば、この桜を抜きに語ることはできませんよね。

この画像は河津桜。

桜にはいくつか種類があるのですが、
なじみの深いソメイヨシノなどよりも少し早く開花します。

桜の開花は「有効積算温度」が重要な要素となるのですが、
河津桜、
東京・神奈川あたりでは、毎年おおむね2月中旬ごろに開花するようです。

ソメイヨシノなどと比べ、ピンクの色合いが鮮やかでとてもきれいな桜ですね。



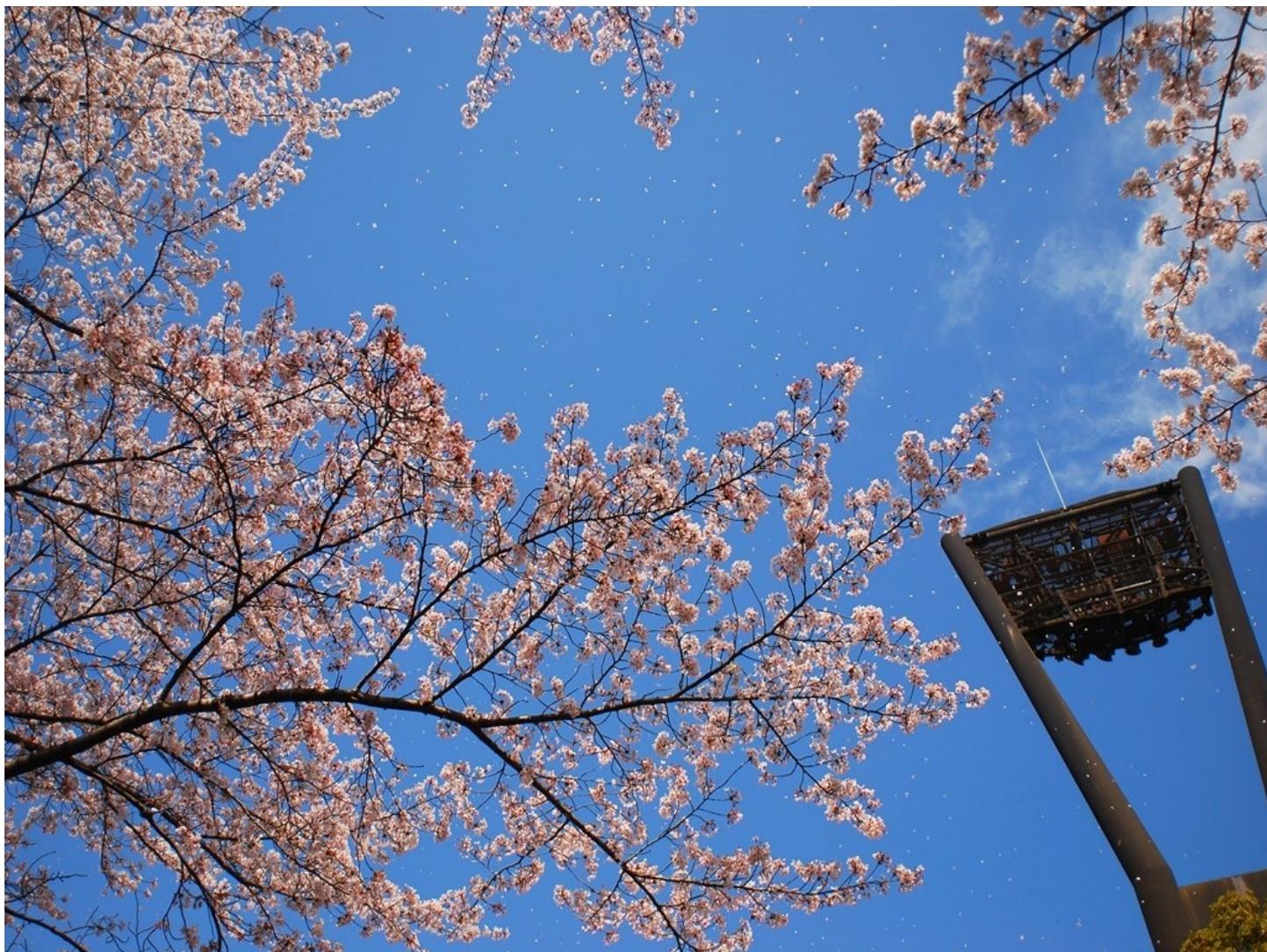
春の花は桜ばかりではありません。
菜の花の黄色、河津桜と一緒に並ぶと、その春らしい色合いが強調されて
とてもきれいですね。

ピンクとイエローのコラボレーション、
なんとも贅沢な春の色合いです。



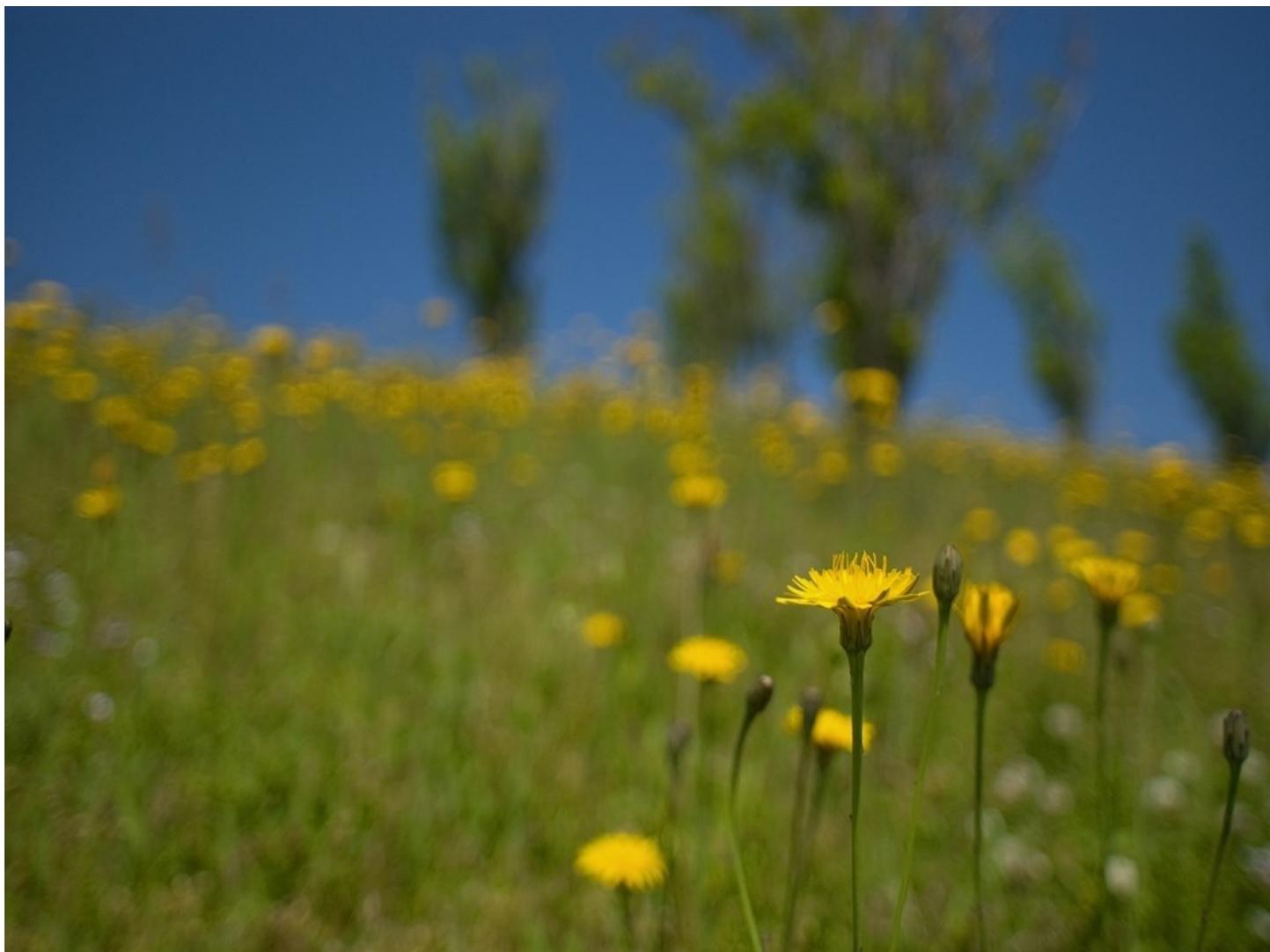
これはソメイヨシノ、前ページの河津桜と比較するとその白さが際立ちますね。

ソメイヨシノが咲くころは新しい生活がスタートする季節、ポカポカした日差しの下、誰もが、それぞれに思いを抱きながら、このお花を見つめることでしょう。



春はいつでも印象的なシーンに出会うものです。
ことさら満開の桜の下に立てば、
一期一会ともいえる素敵な光景を目にすることが出来るかもしれません。

さあっと風が吹いて、
薄いピンクの花弁がわっと舞う光景は、
やはり何度見てもいいものです。



再び野山に目を向けてみましょう。

これはご存知、タンポポです。

春の暖かな日を受けて、なじみの黄色が映えますね。

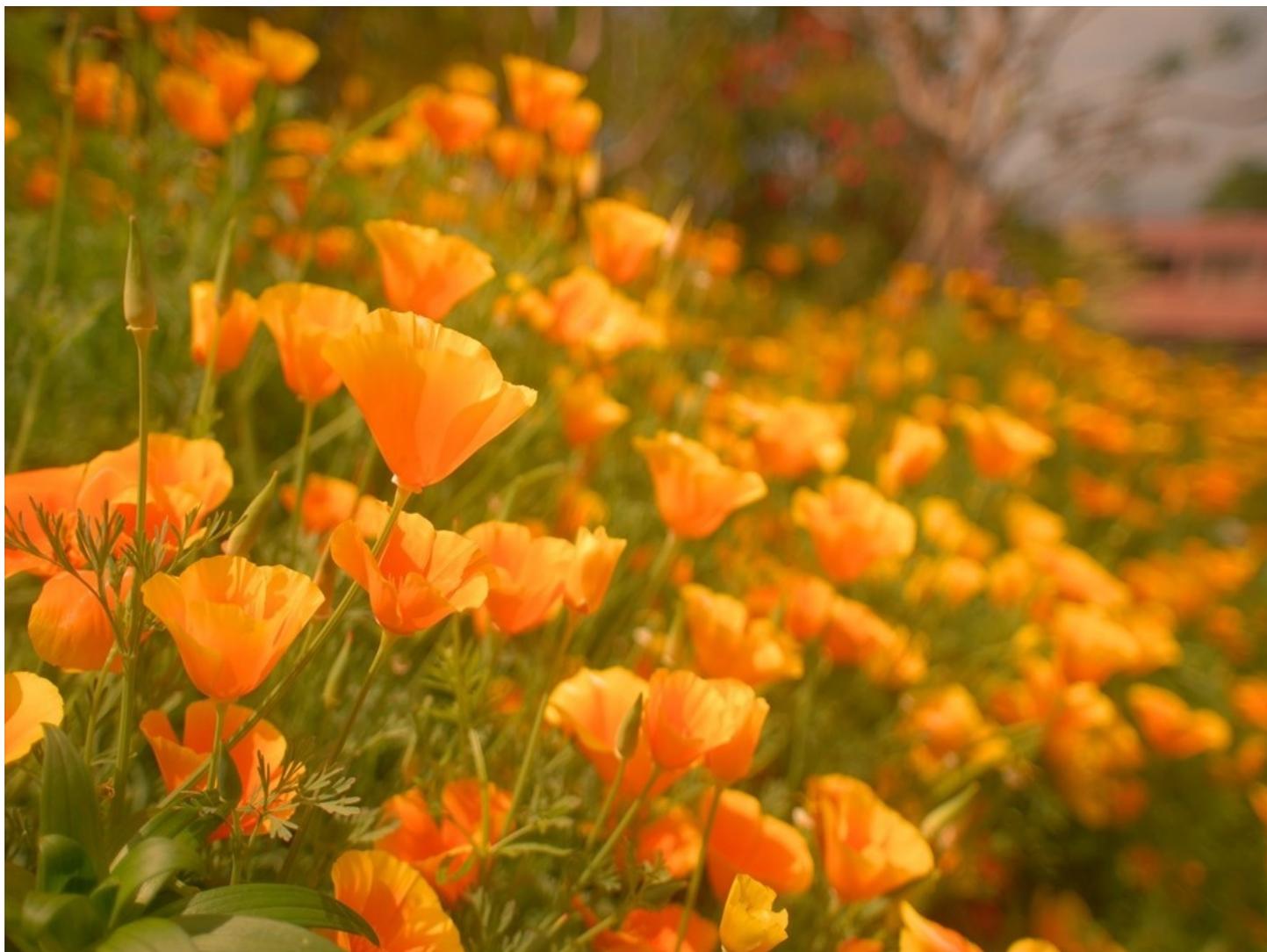
暖かな黄色の花のほか、白い綿毛も印象的なお花です。



藤の花が咲き始めたら、梅雨の足音も近いですね。

白、紫、藤の花はいろいろな色がありますが、
どちらにしても藤の花を見ると、ずいぶん気候も暖かくなった印象を受けるものです。

さわやかな風に揺れる藤の花、
心地よい季節の代表といってもいいお花です。



この花たちはポピーの仲間、
海外から入ってきた花たちも、季節が進むごとに見事な花を咲かせます。

オレンジに白、そのほかに黄色、このポピーの仲間は
豊富な色に驚かされます。

なんとも日差しが心地よさそう、そんな気がしませんか？



花ではないのですが、
5～6月あたりの楓の緑も素晴らしいものがあります。

なんともさわやかな緑の葉たち、
一枚一枚に生命力を感じてしまいます。



梅雨を迎えるころには
このアジサイたちが見事な花をみせてくれます。
上の写真はガクアジサイでしょうか、濡れそぼった葉と花卉に季節感を感じます。



アジサイの色は、その土壌の性質で決まります。
酸性が強いのか、アルカリ性が強いのか、
でも日を追うごとに少しずつ色合いが変化していくものも見られます。

やはりアジサイはこの梅雨の季節に似つかわしいものです。



個人的には青系のアジサイに目を奪われてしまいます。

この生き生きとしたアジサイの青、素晴らしい。



最近ではアジサイを中心とした庭園も見られます。

空模様は湿りがちでも、このアジサイのおかげで季節の風情を感じることが出来ますね。

ご覧いただき、ありがとうございました。

この写真集の、最後までお付き合いいただき、ありがとうございました。
心よりお礼申し上げます。

この作品は、
私にとって初めての「本づくり」そして「写真集」でした。
このサイトでの本づくりの練習の意味合いも含めての作成でしたが、
なんとか形にすることが出来ました。
作成の要領も、少しずつ分かって参りました。

次は作品のための撮影をしっかりと行い、写真も厳選し、
もっと見ごたえのある写真集を作れるよう努力してみたいと考えています。

あらためまして、
この写真集をご覧いただき、ありがとうございました。

著者 ゆきのひかり
2017年 3月